1 豊かな自然と共生した、安全で快適なまぢづくり

・QRコードで避難所受付
・オールコート避難指示

・オンライン行政手続き

・QRコード
　カードの一元化

・ソーラーパネル
・バイオマスプラント

・どこにいても適切な医療を享受できる

・農家の所得向上のために

・IoT
　冬場道路管理
　自動制御

・オンデマンド交通
　呼び出し型配車
・免許返納
　↓
　バス券もらっても役に立たない
　ラストワンマイルの移動手段

・DXと脱炭素の共存

・生物多様性診断
・田んぼの生き物モニタリングデータの活用
　↓
　デジタル図鑑

2 一人ひとりが活躍し、いきいきと暮らせるまちづくり

・民生委員の見回りデジタル化
・テレビ通話で高齢者みまもり
・家電を利用した高齢者みまもり

・ハンズフリー診療
　（外国人とのコミュニケーション）
・じいちゃんばあちゃんが享受できるDX
・医療・介護マッチング
・救急車を呼ぶか迷う時のAI事前診断
・医療・救急の高度化
　救急車呼んで30分かかる
　→母子手帳+医療情報つなげて実現
・診療所の混雑情報見える化
・チャット式オンライン医療相談
・オンライン診療
・遠隔手術

・おさかな欲しいボタン
・中間層が使いやすい支援
　↓
　経済支援ではない支援
　弱者向けのフードバンクは使いにくい
・住民の困りごとのすい上げ

・働き方改革

・PHR
　健康にかかわるデータの連携基盤

3 郷土への誇りと未来への希望を育むまちづくり

・1人1人の得意を活かした教育

・子育て世代の悩みを自然に軽く聞ける場づくり

・子供がいきいきとできる社会

・若者も生きやすいコミュニティ

4 地域の活力と賑わいあふれるまちづくり

・施設園芸省力化
　気温差の情報蓄積→空調管理
・収穫ロボット

・コミュニティ端末
　スマホ、専用タブレット
・市の広報情報配信

・ICTも地産地消
　秘密結社NEXT佐渡の活躍

・スポーツツーリズム
・島内イベント時の宿不足に対応したスポーツツーリズム
・トライアスロン選手の位置情報を活用した発信

・キャッシュレス

・VR公民館

・ガストロノミーツーリズム価値向上
・デジタル住民
　NFT
・NFTを活用したふるさと納税
・デジタル住民の行政参画
・Web3　NFT　DAO
・DAO　山古志デジタル村民

5 心豊かで明るい暮らしを未来に繋げるまちづくり

・行政・庁内のチャット
　→縦割りの打破、横連携、ちょっとした相談
・行政手続きオンライン化

・効率化・財政健全化の両立
・個別最適な男女平等
・行政の民間活用・人材活用

・行政計画よくわからない
・計画はこまめに改訂
・数ある行政計画の中のDX構想・計画の位置付けの明確化
・弱者ではないけど頑張ってる人・中間層の声の吸いあげ
・システム的には縦割りの廃止
・DX推進
　質＞量
・個別課題にフォーカスしたスモールスタート、アジャイル、スピード感
・実験できる行政

共通

・インフラ整備（光ファイバ）
・ローカル5G→消費電力課題
・住民はいないけど農地になっているエリアの通信環境は？
・5Gの展開
・もはや5Gに乗り遅れているので6Gに焦点あてて

・持続可能性（運営面も）
・持続可能な仕組み作り
・自分ひとりでなく共助のしくみ
・技術開発と事業モデル確立の同時検討
・デジタル田園都市国家構想（国の動向を踏まえて資金調達）

・保護だけでなく、個人情報の有効活用
・防災
　全員管理×
　↓
　条例改正？

・きゅうくつの改善

・データ連携するしくみ
・データ連携基盤
・佐渡市全体基盤
　システム、インフラ、アプリ
・データ×つながり
　↓
　新しい興味
・関連付け
　新庁舎
　イノベーション

・新しい興味
　ワクワク感

・スモールスタート
　小さく始める
・プロトタイピング
　実験の場

・専門用語使いすぎない⇔人材育成
・横文字が多すぎてアレルギーになる？
・DX人材育成

・組織
・組織内の横串、縦割りの打破
　パーパス！

・市民にとって何が便利か
　何を望むのかを理解することが大事
・人にやさしいサービス程技術は専門的になるもの
　↓
　「人」と「技術」を繋ぐ「仲介役（デザイナー？）」
・人とデジタル技術の接点づくり